



こころ

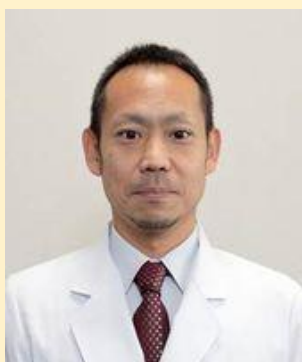
第 33 号 帆秋病院だより 令和 6 年 1 月

～理事長 新年ごあいさつ～



新年明けましておめでとうございます

本年もどうぞよろしく願い申し上げます



令和 6 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震の震災で被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。改めて地震の恐ろしさをテレビ・インターネットなどの報道から見聞きし、地震について知識をつけ、平時から備える必要があると強く感じました。

この震災を受け、日本医師会の要請で、1 月 23 日～1 月 25 日の 3 日間、当院より JMAT 隊員 4 名（明石医師、市原看護師、野々下理学療法士、安部医事課長）を被災地へ派遣し、石川県の小松総合体育館の 1.5 次避難所（高齢者、障害のある人など介助が必要な人とその家族が主な対象で、ホテルなどに避難する「2 次避難」の受け入れ先が決まるまでの短期間、滞在する場所）での避難者の受入なら

びに運営を任せられました。今回のように災害時の対応経験を蓄積しつつ、今後、危惧されている南海トラフ地震などの災害が発生した際にどのように避難・復旧・医療支援をしていくか、模索する必要があると感じました。

当院は、令和 5 年 10 月 18 日に災害拠点精神科病院として大分県より指定を受けました。災害拠点精神科病院としての責務を果たすべく、本年も災害対策をテーマに取り組んで参ります。引き続き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



理
念

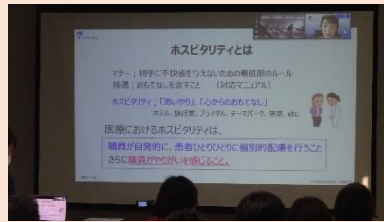
・誠実
・信愛
・奉仕

基本方針

- ・私たちは、患者さんの人格と意思を尊重し、思いやりのある心をもって接遇し、よりよい医療を提供いたします。
- ・私たちは、安全で安心と満足の得られる医療を提供いたします。
- ・私たちは、常に自己研鑽に励み医療の向上を目指します。
- ・私たちは、病院の運営に協力いたします。
- ・患者さんのプライバシーを保護します。

～ 接遇・マナー研修を行いました～

令和5年11月15日（水）に製薬会社主催による接遇・マナー研修を行いました。今回は、患者さんへの配慮を心がけた接遇とアサーティブコミュニケーションについて、研修をしていただきました。基本的な接遇・マナーから、実際に患者さんとの場面を想定しながらの演習もあり、改めて接遇・マナーについて学ぶことができ、有意義な研修となりました。



～2023年度 帆秋病院年忘れ演芸会～

令和5年12月22日（金）に作業療法の年間行事として、患者さん参加型の「年忘れ演芸会」を開催しました。医師による歌唱をはじめ、病棟ごとに患者さんとスタッフ共同のダンス、歌唱などの出し物が行われました。作業療法では精神状態、生活リズムの安定、人とうまく付き合う方法を身につける等を目的として実施しています。今回は、年間行事を通し、季節感の入力や楽しみの体験を目的に加え開催しました。

終了後には、患者さんから「楽しい時間を過ごせた」「一体感を味わえて楽しかった」「気分転換になった」などのお言葉をいただきました。

演芸会を開催したことにより、患者さんとスタッフの交流が増え、楽しい時間を過ごすことができました。今後も多職種協力のもと、患者さん主体の楽しい行事を開催していけたらと思います。



病院までのアクセス

- バス：元町経由「元町」下車
- 車：大分駅前から国道10号線を宮崎方面へ向かって約10分
- JR：大分駅からタクシーで約10分



発行月：令和6年2月

住所：〒870-0843

大分市大字大分 4772-2

(元町6組)



医療法人至誠会

帆秋病院

精神科・心療内科

内科・歯科

TEL：097-543-2366

FAX：097-543-0664

<http://www.hoaki.jp/>